

平成30年度 北海道小学校長会 第2回理事研修会

研修部活動報告 2018.7.2



始めに、第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会についてである。開催地区実行委員会との連携の下、鋭意準備を進めているところである。参加者の集約状況は、6月28日現在、参加期待数2,400名を大幅に上回る、2,490名の申込があった。北海道内からは、579名の報告を受けている。改めて、各地区校長会のご理解ご協力に感謝申し上げる。進捗状況や実行委員会からのお願い等については、後ほど理事の白幡俊一校長先生から詳しくお話をさせていただく。

大会2日目に行われるシンポジウムに関しても、基本構想がまとまった。今後は、3人のシンポジストの豊かな見識を引き出し、「ふるさと・挑戦・未来創造」というテーマから、大会主題及び副主題について究明する機会となるよう、シンポジストとの関わりを深めていきたい。

2つ目は、函館大会の研究集録「小学校教育別冊55号」の編集についてである。「分科会参加者の声」「大会印象記」の原稿執筆者の選出並びに報告のお願いをしていたが、これについては、現在各地区より報告をいただいているところである。

3つ目は、教育改革等に関する調査についてである。調査用紙については、近日中に全連小からアンケート依頼が来る予定である。夏季休業前に、各地区の研修部長を通して回答依頼をする予定である。その後、回収次第、報告書作成準備にとりかかる。

最後は、北海道小学校長会のHPに掲載している「地区研究活動」についてである。原稿の提出期限は11月26日とまだ先ではあるが、この点を念頭におき、研究を推進していただきたい。なお、10月下旬に詳しい説明を付けた依頼をさせていただく。協力をお願いしたい。